

令和8年度 苫小牧市立植苗小中学校 グランドデザイン

【目指す学校像】

「一人一人の子どもを主語にする学校」



【目指す子ども像】

「ともに学び、実践する子(当事者意識をもつ子)」

【目指す姿を実現するための基盤とする方針】

「子どもたちの自己決定(自己指導能力の向上)を支える子どもたちが意義を感じる学びの土壌の整備」

あいさつ

思いやり

植苗小中で育てる
最上位の力

●協働する力

●問題解決力

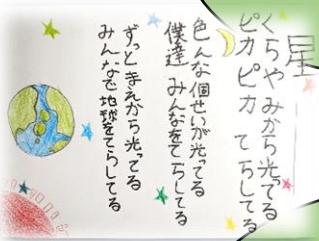
ともに学ぶ

実践する

植苗小中マスコットキャラクター



「ウエディアー」



前期課程 国語「詩」作品



後期課程 美術「水墨画」実習

【植苗小中学校で9年間一貫して育てる力】

「協働する力」⇒互いの違いを認め、自他を尊重し、ともに課題に取り組む力

「問題解決力」⇒課題に対して様々な方法を考え、最適な解決策を実践する力

※「あいさつ」「思いやり」「ともに学ぶ」「実践する」は「協働する力」「問題解決力」を発揮している具体的な姿(場面)です。

義務教育学校ならではの「強み」をいかして子どもの力を伸ばすことを目指す学校です

特色①「学びの充実(小・中教員乗入れ授業)」

日常から小・中学校教員相互の視点をいかしあいながら、授業の質の向上に取り組んでいます。

特色②「背中を見て学ぶ(異学年交流)」

小・中学生がともに学ぶ中に学年相応の役割経験の機会を設け、社会性の育成にも努めています。